

不撓不屈

①

坂製作所

自社製品で脱下請け

8月に新機種

8月には新機種の発売

も予定し、現在は各種試験を進めるなど準備に余念がない。量産品として売っていくつもりだ。も

ともと機械メーカーではなく、コンプレッサーとも無縁の会社。そんな同社が取り組むにはむちゃにも見えるが、夢や思い

が人を引き寄せるのか、なぜかタイミングよく適した人材が現れてきた。社長の坂栄孝は「運がいい」と振り返る。

同社のホームページは、楽しげだ。『私たちは

大得意なんです』『得意
数量6個!』。アルミニ
ウムや鉄などの金属加工

独学でシステム開発学ぶ

もある。同社でも以前は発注元からクレームが入り、ホームページは「名刺を載せただけのようなものだった」という。

坂は5歳の時から空手を始め、高校、大学も空手部に所属した。大学では関西個人戦での優勝や海外の大会で優勝した経験がある。大学卒業後の1995年に大手企業ゲル

もあってか、陰口をたたかれることもあった。

入社したのは、米マイクrosoftから「ウイン

パソコン熟達

パソコン熟達

入社したのは、米マイ
クロソフトから「ウィン

を発売していた時代だが、「パソコンからしか発売できないようにシステムを作った」という。

らず、「事業を興そうか」とも考えていたという。しかしこの物流会社での経験が、後に坂製作所で役立つことになる。

〔敬称略〕

物流会社に入社

発注元の大手は下請け
別の会社の仕事をする
ことを嫌がるのが一般

加工現場から他社へ
の情報漏れを防ぐため



坂製作所社長の坂は、コンプレッサーの新機種発売に向け準備に余念がない

「プの物流会 ドウズ95」が発売された
社に入社し、年。会社では情報システム
入社後も選手ム構築をやっていた。
として空手を新たにパソコンが導入さ
続けていた。れ、それまで「キーボー
海外の大会にドを触ったこともなかつ
毎年出場してた」が独学で勉強し、エ
いたため、10クセルを覚え、アクセス
日間から2週でプログラムを組めるま
間は会社を休でになる。「見返してや
むことになる」という思いがあつ
る。そのせいた。まだファクスで仕事

▽所在地＝京都市右京区
花園伊町44の12、075
・463・4214▽社
長＝坂栄孝氏▽従業員＝
18人▽設立＝73年（昭
48）10月▽売上高＝2億
5000万円（16年9月
期見込み）▽URL＝
akass.com

不撓不屈

ふとうふくつ

伝票システム構築

「(以前勤めていた)

物流会社では出世コースに乗っていたと思う」という坂製作所(京都市右京区)社長の坂栄孝だが、「事業を興そうか」とも考えていた。ただ父の会社を継ぐことは、あまり考えていなかった。そんな坂だが、会社を継ぐのかどうか弟の和孝と話し合った末、2001年に2人とも坂製作所に入ることになる。

②

坂製作所

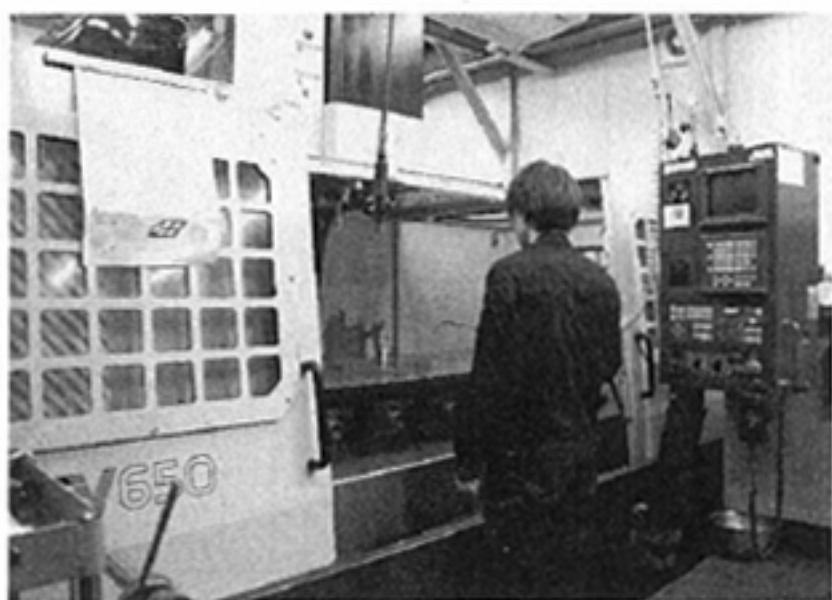
父の会社を継ぐ

当時、工場にCADは身につけたパソコンや入っていたものの、事務ネットワークの知識を通所にはパソコンさえなかに、社員とコミュニケーションはとれた。前の会社で「バリバリやっていた。インターネットが普及し、大手からの発注も、ファクスによるやりとりではなく、ネットを介しての発注に変わりつつある頃だった。そこで坂は会社の基幹となる、見積書、納品書、請求書にいたるまでの伝票システムを構築する。

専用治具で効率化

坂製作所の強みは、現

意識改革へ展示会出展宣言



NCと汎用機を使いこなすのが強み

ットした後、し、一度にセットして加工機を使った工した方がより効率はい加工も行える。い。例えば24個のワーク試作品など数がを並べる治具を使えば、少ない仕事であセットしてから1時間でれば、MCよりすべての加工が終わる。汎用機を使って加工の方が効率的だ。

加工技術をPR

ゴルフのパターで、テレビでも取り上げられた。このパターを商品として展開することは結局見送ったが「『パター作っているんでしょ』と、今も話題になることがある」という。

物流会社出身の坂は当然、工場の現場や工作機械のことは分らない。現場の作業は一から覚えていかななくてはならなかったが、その一方で前職

場社員がマシニングセンCや数値制御(NC)旋治具を作る。細かな部品社員の意識への働きかけター(MC)など高性能盤はあっても、汎用機自体が加工が終わるたびにセであり、自社の加工技術ットし直すよりは、ワーをアピールする商品でも両方を扱えることだ。M同社はMCで加工をセクを並べる治具を作製ある。そのうちの 하나가

下請けは、どうしても大手の業績に左右される。同社もリーマン・ショック後の09年に、売上高が前年度の半分以上に落ち込んだ。この時は雇用調整助成金などで、社員を解雇せず危機を乗り切ったが、09年に社長となった坂にとって、下請け加工以外の柱を作るのが待ったなしの状況になってきた。

(敬称略)

不撓不屈

ふとうふくつ

設計者を採用

2006年、坂製作所（京都市右京区）の機械加工の求人に応募してきたのは、現在のコンプレッサー設計担当者だ。もともと自動車のマフラーの設計者だったが、設計だけでなく、モノづくりもしたいとの思いで志望したという。

社長の坂栄孝は、当時はずしも設計者を募集していたわけではなかった。しかし、いずれは自

坂製作所

③

コンプレッサー開発

社製品を開発したいと考えていたことから、採用を決めた。この時、同社に自社製品はなく、コンプレッサーの開発話もまだない段階だ。「会社として、決して余裕のある状況ではなかった」が、あえて採用に踏み切った。

展示会でも評価

採用後は機械を扱わせて加工を学ばせたほか、工具や治具の設計にも取り組ませた。MCをはじめとする工作機械の加工プログラムも任せた。プログラム作成はこの設計者が今も一手に引き受けており、「現場でシミュ

プロでなかったことが幸い

内に納めることに成功し、展示会でも評価された。成功の力ぎは生半可な「プロ」でなかったこ

とにあったという。坂自身はもちろん、設計者もコンプレッサーを知らな

かったことが幸いした。てきた超精密加工技術も

ことがあった。

ことがあった。

ことがあった。



展示会でもコンプレッサーをアピール

開発したコ生かし、従来のピストン式圧縮のコンプレッサーの特徴は、一般的に比べて騒音や振動を抑えた。チップシールレス方式ではなくスクロールコンプレッサ、空圧で浮揚する非接触している。

弟が中国進出

この設計者の採用を06年に決めたことが、同社に中国で加工業の会社を設立した。新会社を低コストの粗加工などで活用し、12年には中国での事業も黒字化。単独で稼げるようになり、現在は坂製作所からは独立して事業展開している。

坂と同じ01年に入社した弟の和孝が、出張先の中国で自分より年下の20代の社長が仕事をこなし、出張前は渡航をさんざん渋っていたが、いざ帰国すると「今、中国に進出しないと勝てない」と言い出した。そして和孝は単身で中国に渡って市場調査などに1年間費やし、07年に中国で加工業の会社を設立した。新会社を低コストの粗加工などで活用し、12年には中国での事業も黒字化。単独で稼げるようになり、現在は坂製作所からは独立して事業展開している。

（敬称略）

不撓不屈

ふとうふくつ

本格量産製品

8月に発売予定の新型コンプレッサーの話をする坂製作所（京都市右京区）社長の坂栄孝の表情は明るい。今までこだわってきた部分も見直し、従来のコンプレッサーより、さらにコンパクトで静音性を高めたものになる。また生産台数も従来の機種から増やし、本格的な量産製品となるだけに期待も大きい。

これまでに同社のコン

坂製作所

④

大手から発注戻る

プレッサーは、近畿経済産業局「関西ものづくり新撰」に選定されたほか、京都商工会議所「知恵ビジネスプランコンテスト」の認定、京都産業21「京都中小企業技術大賞優秀技術賞」の受賞など、多方面から高い評価を得るようになってきた。

MC新規導入

大規模な工場では全体のエアをまかなうために、大型のコンプレッサ

ーを設置している。これ

が持ち運び可能な小型コンプレッサーで済めば、

同社は新型コンプレッ

サーの投入を控え、新た

る。品を加工する体制を整え

省エネルギー化にもつな

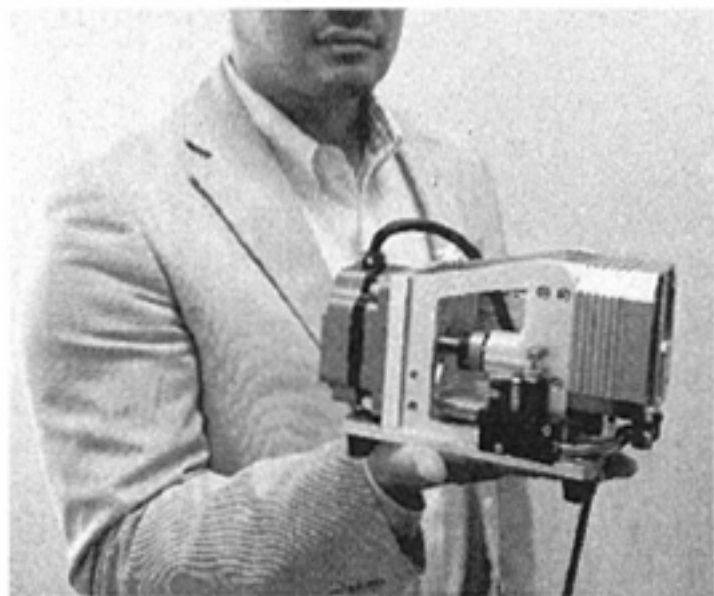
（MC）を導入する。日中

業が、もともと同社の柱

ンプレッサーの開発など

作り上げるのが仕事。した

開発努力の姿勢に高評価



対外的な評価を得た旧タイプのコンプレッサー。8月には新型を投入

である加工業に力を取り組んできた同社のも変化をもたらすようになった。最近ではほとんどの大手メーカーからの発注が、海外生産の製品を開発を追い求めた見直しで戻って

現実見つめる

坂は設計を含めて自社

「努力を続けられる環境も必要」とも指摘する。やはり、人は一人では怠けてしまう。夢を語りつつ

現実的な見方にもこだわ

るのは、努力の必要性を正しく認識し、努力でき

る環境が整った企業風土

を作り上げるための必要

かもしれない。（敬称略）

（この項おわり。京都

・水田武詞が担当しまし